

砂果まきとまにはかへく清きう  
うの産し

子ば少奥極くは痲痺来りて  
ら水とて一器きりし其後と

少雲作如何あまをら水や少兒

少舞中とて水心能く混雜し能

少雲一もとて白歩主之申西

三白中一山地は白中入き甚

く月一あり少あまどくも健康は

く少出に医士に海をよりりん

斗月首に延期を外りまし

少雲何れに取らぬ少思言はる

先少見舞はる

か  
丸

少月本舞  
海也中書

石丸勝一様